



あけましておめでとうございます  
2016年もよろしくお願ひいたします

お年玉抽選会 結果発表!!

- 1等:20160231 図書カード 3000円分
- 2等:20160128 スタバカード 2000円分
- 3等:20161103 文具セット
- 4等:20160015 お菓子セット
- 5等:20160361 お菓子セット



当選者は1/29(金)までにはがきを校舎にもってきてください。

### 湯浅先生からの挑戦状

【先月の解答】  
四苦八苦            七転八倒  
  
三寒四温            四通八達            千変万化

【今月の問題】  
1+1=2、1+0=1、11+11=4、11+12=3  
では、  
111+112=はいくつになるでしょうか??

## 今月のTOPIX ~受験直前の学習で気をつけたいこと~

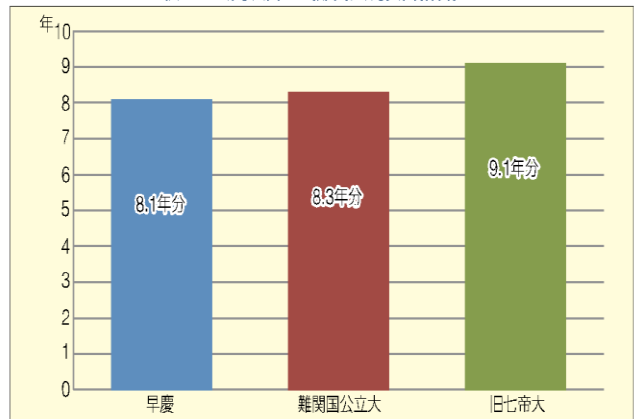
受験勉強の総仕上げとして最も効果的なのは、過去問を解くことです。

もっとも、2016年度入試では問題が新課程に対応したものとなるため、過去問を解く際にはその問題が出題範囲に含まれるかどうかを先生に尋ねるなどして確認する必要があります。とはいえ、過去問演習が重要であることには変わりはありません。過去問を解くことで、合格に必要な知識や発想、自分が受験する大学の出題傾向を知ることができます。また、ペース配分などを身につけることもできるのです。難関大学に合格した先輩たちへのアンケート調査でも、約50%が過去問演習を2回以上繰り返したと答えています。

過去問演習の際に心がけるべきことは、できる限り入試本番と同じ条件で問題を解くことです。

例えば、センター試験の過去問を解く場合には、時間を計ってマークシートに鉛筆で解答を記入しましょう。また、試験本番での自己採点を想定して、問題用紙にも自分の答えを記入しておきましょう。センター試験は問題数が多いため制限時間が厳しく、「時間との勝負」という側面が強いです。過去問を解く際には、見直しやマークの確認などの時間を考えて、実際の制限時間よりも10分程度短い時間で解く練習をしましょう。ただし、時間内に解けなかった問題があった場合には、その問題に印をつけて、その問題を解いてから答え合わせをするようにしましょう。なお、センター試験ではシャープペンシルと定規の使用は禁止されているので、日頃から鉛筆でマークし、図を書く場合もフリーハンドで書けるように練習しておくことも必要です。

第1志望校の過去問演習量(難関大現役合格者)



私立大学や国立大学の2次試験など、記述式の過去問を解く場合には、「採点者に答案を読んでもらう」という意識で丁寧に答案を書くようにしましょう。字が雑だったり薄すぎて読みにくかったりすると、解答が正しくても得点をもらえない可能性があります。また、途中の計算や説明の記述についても、過去問演習ではつつい省略したくなりますが、これも本番のつもりですべてきちりと記入することが大事です。普段はできていることでも、入試本番では緊張してできなくなることも少なくありません。日頃から丁寧に答案を書くことを習慣化しておくことが重要です。

過去問演習は、できれば10年分くらいは解いておきましょう。過去問の多くは旧教育課程に基づいて出題されているので、どの問題が新教育課程に含まれるのかを確認したうえで、新教育課程に含まれる単元の問題についてはできるだけ多く問題を解く練習をしましょう。過去に出題した問題と同じような傾向の問題を出題する大学はかなり多いので、過去問演習をしっかり行ったかどうかが入試結果に大きく影響するケースがかなりあります。



★★ 日々の様子や取り組みを公開中 ★★

進学塾アクシア ブログ 検索



<http://ameblo.jp/axia-hiroshima/>

